

誕生

練馬区は、昭和22年8月1日に板橋区から分離独立し、23番目の特別区として誕生しました。

「ねりま」地名の由来

- 「ねりま」という地名の由来には、
- ・関東ローム層の赤土をねったところを「ねり場」といった。
 - ・石神井川流域の低地の奥まったところに沼＝「根沼」が多かった。
 - ・奈良時代、武蔵国に「^{のりぬま}乗瀧」という宿駅があった。
 - ・中世、豊島氏の家臣に馬術の名人がおり、馬を馴らすことを「ねる」といった。
- などの諸説があり、定説はありません。

東京都総面積の約2.2%
23区の総面積の約7.7%
23区の中では5番目の面積



48.08 km²

人口 

23区の中で2位の

750,022人

※令和7年8月1日現在（住民基本台帳による）

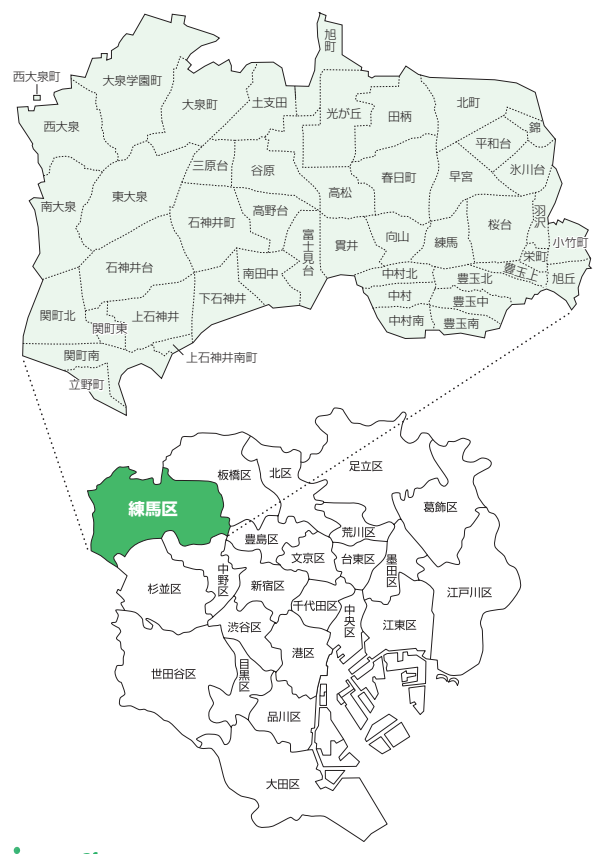
練馬区のプロフィール

Profile of Nerima

位置

練馬区は、23区の北西部に位置し、北東から南にかけては板橋区、豊島区、中野区、杉並区に接し、西から南西にかけては西東京市、武蔵野市との境をもち、北は埼玉県の新座市、朝霞市、和光市に接しています。

経・緯度でみると、東経139度33分46秒～139度40分52秒、北緯35度42分43秒～35度46分46秒に位置しています。



区の紋章



区の紋章は、練馬区が平和で、健康で、明るいまちに発展していくようにという願いをこめて、昭和28年12月に制定されました。

デザインは公募で選ばれ、カタカナの「ネ」の字と「馬のひづめ」を組み合わせ、図案化したものです。

練馬区公式アニメキャラクター

「ねり丸」



©2011練馬区ねり丸

練馬の「ねり」と、愛らしく丸みのある容姿から名付けられました。練馬区の特産品「練馬大根」と区名の「馬」をイメージしています。

区の花ツツジ



「ツツジ」は、3月下旬から5月下旬にかけて花を咲かせます。平成つつじ公園では、さまざまな品種のツツジを見ることができます。

区の木コブシ



「コブシ」は、3月下旬から4月上旬にかけて、若葉の出る前に白い花を咲かせます。花には芳香があり、私たちを楽しませてくれます。

美しい花とみどり豊かな、住みよいまちづくりを進めるために、昭和46年4月、区のシンボルになる花と木を区民から公募し、花には「ツツジ」、木には「コブシ」を選定しました。

練馬区が 住みよいと感じるところ

「みどりが豊かで環境がよい」(50.0%)が5割と最も多く、次いで「治安が比較的よい」(46.5%)、「買い物しやすい」(45.7%)、「交通の便がよい」(42.9%)などの順となっています。



1位

みどりが豊かで
環境がよい



2位

治安が比較的よい

練馬区の住みごころ

練馬区の住みごころを聞いたところ、「住みよい」(46.5%)、「まあ住みよい」(47.1%)がそれぞれ5割近くとなっており、この2つを合わせた『肯定的評価』は9割以上となっています。



『住みよい』が

9割以上

練馬区への愛着

練馬区に愛着を感じるか聞いたところ、「愛着を感じる」(36.6%)と「どちらかというとな愛着を感じる」(42.8%)を合わせた約8割の人が『感じる』と回答しています。

『感じる』が

約8割



農の豊かさを実感 練馬区内農地面積

171.36
ヘクタール

内訳

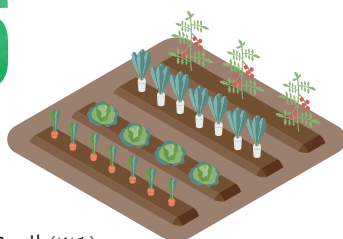
生産緑地地区 159.70ヘクタール(※1)、

宅地化農地 11.66ヘクタール(※2)

23区内で1位

※1 令和6年8月20日現在

※2 令和6年1月1日現在



憩いと遊びの場がたくさん 公園および児童遊園の数

23区内で1位

707 か所

※令和7年4月1日現在

内訳

都立: 5か所

区立: 484か所

児童遊園: 218か所



春



3月

練馬こぶし ハーフマラソン

区内の主要幹線道路をメインコースとして、人と街と緑をつなぐハーフマラソン大会です。

📍 光が丘公園周辺

Events in Nerima

練馬区の主要なイベント

5月 練馬こどもまつり

遊びや工作など、子どもや親子で楽しめるイベントを実施します。

📍 児童館・厚生文化会館・地区区民館



Spring



4月 照姫まつり

照姫、豊島泰経、奥方など総勢約100人が豪華絢爛な時代衣装を身にまとい、石神井公園周辺を練り歩く照姫行列が最大の見どころです。

📍 石神井公園、石神井公園駅周辺

5月 ローズガーデン フェスティバル

5月中旬からさまざまなバラが見頃を迎え、香りや色合いを楽しめます。

📍 四季の香ローズガーデン



Summer



8月 こどもアート アドベンチャー

ステージパフォーマンスやワークショップなどを楽しみながらアート体験ができる参加型イベントです。

📍 ココネリ3階



8月
または
9月

真夏の音楽会

日本を代表するバイオリニストの大谷康子さん(<公財>練馬区文化振興協会理事長)とさまざまな音楽家が共演して、音楽の旅をする珠玉のコンサートです。

📍 練馬文化センター



9月 みどりの風練馬薪能

薪の明かりに照らされた幻想的な舞台で、能と狂言が演じられます。

📍 石神井松の風文化公園
花と木立ちの広場



Autumn

秋



10月 練馬まつり



昭和53年から行われている、練馬区2大まつりのひとつです。模擬店や区民が披露するステージパフォーマンスなど、練馬の魅力を存分に体験できるおまつりです。

📍 練馬駅北口周辺、マロニエ通り周辺



Winter

冬



12月 練馬大根引っこ抜き競技大会

練馬大根の収穫期を迎えた畑で、制限時間内に抜いた大根の本数や長さを競う一大イベントです。なかなか抜けない練馬大根を相手に悪戦苦闘し、大根抜きを楽しむ参加者の姿で会場が賑わいます。

📍 高松みらいのはたけ

11月 ねりもの森の音楽祭

誰でも気軽に参加できる音楽祭です。野外の開放的な雰囲気の中、大谷康子さんのコンサートや世界のさまざまな楽器を使った演奏などが楽しめます。

📍 練馬総合運動場公園、平成つつじ公園

区内では、他にもたくさんのイベントが開催されています。

練馬区観光情報サイト「とっておきの練馬」でご紹介しています。

